

中央区協働推進会議（平成23年度第2回）議事要旨

1. 日時

平成23年6月29日（水）10:00～12:00

2. 場所

中央区役所別館6階A会議室

3. 出席者

【委員】

瀧澤利行（会長）、山岸秀雄（副会長）、後藤麻理子、関口利子、山下昌敏、齋藤裕文、齋藤弘

【事務局】

地域振興課長、協働推進主査、協働推進主査付

（主な議題）

1. 協働事業提案審査基準について
 2. 協働事業提案評価について
-

〔議事の経過〕

1 協働事業提案審査基準について

会長より、「協働提案事業審査基準」修正案が説明された。その後、意見交換が行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 審査基準にはプレゼンテーションの要素は加味しなくてもよいと思う。
- 「行政課題」という文言より「地域課題」という表現方法の方が良い。
- 採点基準の「普通」という言葉が分かりづらい。
- 点数に対する言葉が併記されていると言葉に左右されてしまうのでは？点数だけにしても良い。

2 協働提案事業評価について

会長より協働提案事業の中間評価及び最終評価についての案が示され、それについて意見交換がされた。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 事業単体の評価は最終評価になるが、区の予算編成のスケジュールを考えると中間評価も重要な基準となる。
- 点数ではなく、言語表記による評価はどうか。
- 成果やニーズへの合致など、複数の要素をもって評価し、ある程度点数化しないと次年度予算に反映するのは難しいと思う。
- ABCでの評価し、そこに委員のコメントを付記する方法はどうか。
- 中間評価に関しても実施した所属からの意見を集約し判断材料とした方が良い。

以上のような意見を踏まえ次回委員会において継続して検討することとなった。